

～ ゴールデンウィーク中の留意点 ～

『知っておくこと』 × 『取るべき行動』 → 感染する・させるリスクを下げます!

福岡県内も感染拡大しているため、県独自の感染拡大防止策として、4/20(火)～5/19(水)まで日中を含め不要不急の外出自粛等の要請が出されています。ゴールデンウィークに入りますが、いま一度気を引き締めて感染予防対策を徹底していきましょう。

◎これまでと違うこと(大流行の第4波)

国内では感染力が強い変異株による感染が急速に拡大しています。
変異株は重症化率、死亡率も高いとされ、若年者であっても重症化する可能性があります。

◎感染予防対策をさらに徹底!

①マスク ②手洗い ③ソーシャルディスタンス(対人間隔1.5m以上)

常に「3つの密」と「5つの場面」を意識し、それらを回避する行動をお願いします。
これらは学内、家庭内、アルバイトや外出先など、すべての状況下で必要な対策です。

◎感染リスクが高い行動を控える

不要不急の「外出」や「移動」、「複数名」で集まる、「飲食」を伴う交流

は特にハイリスクであり、予定の延期やオンラインの活用等の対策をお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

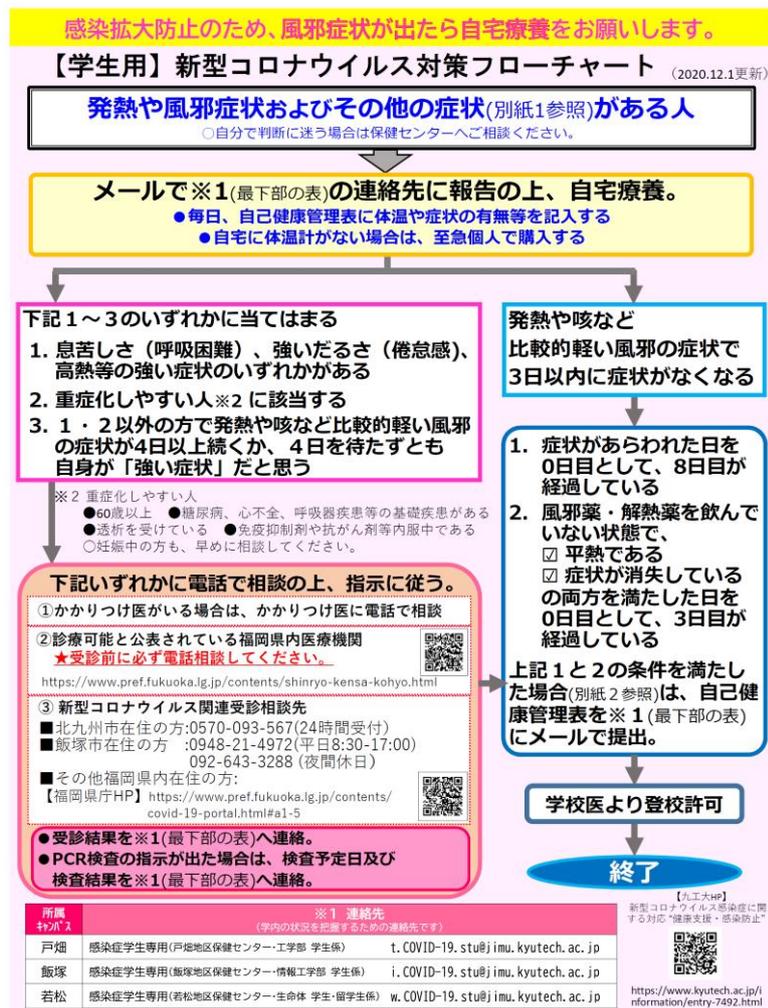


場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



◎発熱、咳、全身のだるさ、喉の痛み、息苦しさ、味覚や嗅覚の異常、消化器症状など体調不良を感じた場合は、本学 HP 内の「新型コロナウイルス対応チャート」に従い、行動してください。症状が辛い時は我慢せず、事前連絡してから病院を受診しましょう。



[【学生用】九州工業大学HP 健康支援・感染防止に関すること](#)

[【English】英語版九州工業大学HP](#)

[【教職員用】学内ガールーン\(別途 ID 必要\)](#)

[新型コロナウイルス感染症ポータルページ - 福岡県庁ホームページ \(fukuoka.lg.jp\)](#)

★ゴールデンウィーク中の飯塚地区保健センター閉室期間について★

4月29日(木)と5月1日(土)～5月5日(水)まで閉室します。

～飯塚市のGW中の病院に関する情報～

- 飯塚急患センター(西鉄飯塚バスターミナルの上階)

電話:0948-24-3399 午後6時から午後10時

- 飯塚市休日在宅医(下記の飯塚医師会のHPをご確認ください)

<http://iizuka-med.or.jp/holiday-dr/>

- 福岡県の救急医療電話相談窓口(24時間体制)

電話:#7119 092-471-0099(福岡県救急医療情報センター)

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokaqq.html>